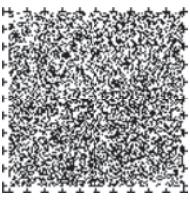


みんなの議会



th



(音声コード)

千曲市議会

20年のあるみ

平成15年に誕生した千曲市とともに、千曲市議会も本年20周年を迎えました。これまでも、これからも、市民福祉の向上と千曲市発展のために誠心誠意尽くしてまいります。

デジタル化進行中

タブレット端末や電子採決の導入、オンラインを活用した委員会の試行、議会ホームページの充実、本会議のYouTube配信と会議録のインターネット公開など、議会のデジタル化と情報公開を進めています。



議員数24名→20名に

20年の間に2度の定数見直しを行い、平成16年に24名だった議員を20名まで削減しました。



議会から市に要請・提言

令和5年4月、長野県教育委員会による高校改革再編整備計画に対して、「市内への県立高校2校確保に向け、市長を先頭に市議会とともに粘り強く進めること」を要請しました。



市民と語る会を開催

令和3年1月から11月にかけて、市民の皆様に議会の活動を知っていただき、同時に貴重なご意見をいただくため、計13回開催しました。今後も市民の皆様とともに千曲市の未来を考えていきます。



より見やすく、わかりやすい紙面を心がけて

平成15年10月に第1号を発行してから、今号で第90号となる議会だより。市民と議会を結ぶ広報紙として、都度リニューアルを行なながら、見やすくわかりやすい紙面づくりを心がけています。



一般質問をわかりやすく

平成16年12月から、一般質問（個人質問）を一問一答方式に。議員の質問と市の答弁がキヤッチボールのようにやりとりできるようになりました。



次代を担う若い声を市政に

平成31年2月、屋代高校附属中学校2年生が議員役を務める「中学生議会」を初開催。市の自動車交通や高齢者問題、観光などについて、6名の代表生徒が一般質問をしました。



5年	4年			3年			2年	令和元年			31年	30年			27年	25年	24年			22年	21年	18年	17年	16年		平成15年	
	8月	5月	3月	9月	6月	1月	7月	12月	10月	8月	2月	3月			12月	3月	1月	8月	7月	3月	7月	12月	12月	12月	7月	10月	9月
議案審査の充実、議会基本条例制定に向けた検討など、さまざまな議会改革に取り組む	議会改革特別委員会、千曲市総合運動公園等に関する特別委員会を設置	議会だよりが全ページフルカラーにロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議	本会議（録画）のYouTube配信を開始	タブレット端末の本格運用を開始	「市民と語る会」開催	市議会議員選挙で20名の議員が当選	「気候非常事態」に関する決議	令和元年東日本台風災害	市役所新庁舎開庁、議場が新しく	「中学生議会」を初開催	北陸新幹線新駅誘致期成同盟会が解散	議員提案により「千曲市子ども育成条例」を制定	北陸新幹線新駅誘致期成同盟会が発足	議員提案により「千曲市家庭教育支援条例」を制定	新幹線対策特別委員会を設置	議員提案により「千曲市男女共同参画推進条例」を制定	議員提案により「千曲市食料・農業・農村基本条例」を制定	議員提案により「千曲市まちづくり基本条例」を制定	議員提案により「千曲市政治倫理条例」を制定	議員提案により「千曲市議会だより第1号」を発行	初めての千曲市議会議員選挙で24名の議員が当選	千曲市議会だより第1号を発行	千曲市誕生とともに千曲市議会が発足				

令和5年9月定例会

千曲市のこんなことが決まりました。

■会期 26日間（8月28日～9月22日）

9月定例会の議案は

市長提出議案	17件
委員会提出議案	2件
請願・陳情	3件

議案等の審議の結果は、千曲市ホームページをご覧いただけます。議会事務局へお問い合わせください。
賛否が分かれた議案の各議員の賛否は、市議会ホームページの「議会日程」の中で公表しています。

A

Q

国の推奨する「PPAモデル」や「ソーラーシェアリング」の提言があつたが今後の実施予定は。

今後、国の動向や事業展開の手法、他部署との連携など、研究を進める。

*PPAモデル：初期投資0円で発電設備を設置し、その電気を利用することで電気料金とCO₂排出を削減できる。（設備は第三者が所有する電力販売契約）



ソーラーシェアリング

A

Q

本計画における具体的な取り組みと内容は。

本計画は、平成28年度策定の「第二次千曲市環境基本計画」の基本方針4に包含されており、その取り組みの詳細は「千曲市環境白書」に報告されている。

また、「地球温暖化対策推進計画」は、今年度改訂する。

※ソーラーシェアリング：農業と太陽光発電事業を組み合わせた事業。

福祉環境
常任委員会

Pick up 2

千曲市地球温暖化対策推進計画について

地球規模の課題である温暖化の影響は、環境に留まらず、災害やエネルギー、食糧等にも及ぶ。温暖化ガスの9割以上はCO₂で、化石燃料による電力が多くを占める。脱炭素社会実現に向け、様々な手法で再生可能エネルギーである太陽光発電事業を推進すべきである。



環境白書 環境基本計画

A

Q

報告書の取得や事業効果の分析も必要だと思うので、早急に報告書等の仕様を作り、実施したい。



ワイン振興事業

A

Q

不用額が生じた主な原因は何か。

- ①予算の経済的、効率的な執行や経費の節約によるもの。
- ②予算上の見積もりや想定が実情と合っていないかったもの。
- ③競争入札の実施による入札差金。
- ④用地交渉等が不調に終わり、事業進捗が図られない場合等がある。

建設経済
常任委員会

Pick up 3

歳出決算上の不用額と各種補助事業の報告書の提出について

「不用額」とは自治体の決算書における予算額と支出した額の差額をいうが、発生原因是、また各種補助事業に対し、報告書の提出を求め、その結果を検証すべきである。

変更した内容は。また、令和6年度以降の計画は。

A

Q

辺地とはどのような地域か。

交通条件等の諸条件に恵まれず、国が定めた面積と人口の要件及び駅や小学校までの距離などを点数化した基準を満たした場合に指定される地域。



大田原横手辺地区域及び公共施設位置図

17件

2件

3件

1

総務文教
常任委員会

大田原横手地域は、市内で唯一辺地の指定を受け、財政上有利な辺地対策事業債を活用し、他地域との格差是正を目的とした総合整備計画に基づいて公共的施設の整備を行っている。令和5年度までの計画書に記載されている道路整備について、計画変更を可決した。

大田原横手辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更を可決

公明党
滝沢 清人

Q 地球沸騰化の時代に備えよ

Q 千曲川の流れを変える
河道掘削について

右岸戸倉上山田中学校側に流れを寄せず、河道掘削により大正橋下から中央部への流れに変えるべきだと思うがいかがか。



大正橋下流堤防法面

A 市民の安心・安全を守る
防災対策について

Q 中村 真一
新政クラブ

A 市民の安心・安全を守る
防災対策について

Q 6月19日の豪雨で、千曲川
大正橋下の堤防法面の損壊
が発生し、堤防道路にも亀
裂が入り緊急補修工事が行
われたが、本格的な修復工
事はどうなるのか。

7月14日の千曲川改修期成
同盟会（新潟市）に出席して
の要望と8月10日には千曲
川河川事務所に小川市長が
出向き、当初非出水期の11
月以降に調査するとの回答
を、9月に前倒しして変状
箇所の現地測量と目視点検
をするととの回答を得ている。

Q 沸騰化の時代、今後非常に
極端な天変地異が予測され、
千曲市にとって最も怖いス
ーパー台風発生確率が高ま
っている。損保各社が「水
害リスク」を5段階評定し、
当市は最高リスク評価「5」
に記録的な暑さが続くとい
う。特に高齢者の皆さんな
どへ、今後の熱中症予防強
化策と、エアコン設置を躊
躇される方への支援は。

A 热中症の対策強化は喫緊の
課題、国・県と連携し全庁
で取り組む、有効なアウト
リーチ対策など、適切な予
防行動をとっていく。また、
生活困窮世帯等へのエアコ
ン設置は、社協の生活福祉
資金などを紹介させていた
だく。

Q 表示、緊急独自タイムライ
ン作成、戸上中へのエレベ
ータ設置、避難所備蓄一覧
のHP掲載など、早期の避
難対策を強化すべきだ。

日本共産党中央市議団
中村 恒彦

Q 気候変動が深刻だ。学校の
特別教室にエアコンを。

Q 危険から命を守る

2019.10.12スーパー台風19号(右)
と同9月の台風15号(左)

A 気象防災アドバイザーは起
用に向け、担う役割や業務
内容等の条件整理を進めて
いく。想定浸水深の設置は
対策本部は、3日前からの
緊急体制のタイムラインを
作成している。戸上中の工
作現場はR8年度設置の
計画、避難所備蓄一覧は今
月中にHPに掲載する。

Q 熱中症の救急搬送が増えて
いる。高齢者・低所得世帯
等へのエアコン設置補助を。

Q 気候変動が深刻だ。学校の
特別教室にエアコンを。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

A 市としても地元の要望は國
に伝えつつ、国と連携して
安心・安全に努めていく。

A 3月に株式会社ユニーイオンプ
レーントと五加地区区長会と
千曲市の3者協定を締結し
た。計画では地域住民の方
々100名の収容と40台分
の駐車契約をした。このよ
うに民間事業者の協力を得
て、緊急避難所協定の締結
を促進すべきではないか。

Q 今後も民間事業者の協力を得
いただき、協定を進め、避
難所の拡充を促進する。

Q 激しい夕立が増え、雷鳴と
どろく雨中での水門開閉は
危険。電動化の状況は。

A 市では、「熱中症計」の配
布や予防のチラシ配布等し
てある。エアコン設置補助
は調査・研究をする。

Q 熱中症の救急搬送が増えて
いる。高齢者・低所得世帯
等へのエアコン設置補助を。

Q 小学生の保護者負担の
軽減について

A ランドセルの相場は5、6
万円と高価で負担が大きい。
安価な市指定の標準かばん
の導入を検討してはどうか。

A 有機農業で地産地消の
給食を

Q 有機作物で安心、安全な給
食を。

A 有機JAS認定を受けている
「アリさんファーム」と
契約を結び、埴生保育園で
有機栽培を使用した給食メ
ニューを提供している。

A 標準かばんの相場は5、6
万円と高価で負担が大きい。
安価な市指定の標準かばん
の導入を検討してはどうか。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 標準かばんは他自治体での
使用状況、実績等について
研究する。市からのプレゼ
ントは、就学援助制度や入
学時の教材支給なども含め
研究する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策推
進計画」の改訂を進めてい
る。温水設備も含め、エネ
ルギーの効率化が可能な機
器設置への補助を検討する。

Q 「その他の質問」
○循環型社会実現のため下水汚
泥の有効利用を

A 「第二次地球温暖化対策



一志会
吉池 明彦

目指すまちづくり・
活力あるまちづくり

たな体育館を建設する。そ
の後、観客席のある多目的
野球場を建設する。組織体
制は9月から増員し、来年
度に向け、新たな専属組織
を検討中だ。



自由政策研究会
倉島 さやか

千曲市版「ウェルビーイング」
推進について

※ウェルビーイング(well-being) =
個人や社会の健康や幸福の状態を
示す総合的な概念で、心身とともに
満たされた状態を表す。

Q コロナ禍の影響を受け懸念
される文化の伝承への新たな取り組みやアプローチが必要だ。

A 今年度、生涯学習基本計画の見直しの中で、獅子舞、神楽、どんど焼き等文化伝承が含まれる青少年事業、教育成会事業、生涯学習等の内容を検討し、関係する歴史文化財センターや文化課と連携を図り取り組む。



一志会
田中 秀樹

児童数の増減に起因する
課題について

Q 近年、内川や杭瀬下、寂詩など千曲線沿線への転入者が多く、児童数も増加している。五加小では教室棟が増築されるが、増生小の教室が不足するおそれはないか。

A 地域によつては児童数が大きく減少する。小学校の適正規模について市の考え方は、適正な学校規模を確保すること、児童の良好な教育環境の維持や教員の指導体制の充実、円滑な学校運営のために非常に重要である。社会性や規範意識を身につけていくためには、一定規模の児童の集団が確保され

Q スポーツ施設充実で交流人口を増やし、地域を活性化させ、スポーツ健康都市及び新たな文化創造都市として、活力あるまちづくりに繋げるべきだ。

A 昨年度スポーツ推進計画に沿つて策定した「総合運動公園構想」を今年度から実施する。令和10年開催の国民スポーツ大会に向けて新

Q 国の脱炭素推進の将来像では、2030年に公共施設の50%に太陽光発電を設置、2040年には100%設置だ。国は発電設備を第三者所有により投資不要な電力販売契約モデルや、ブドウや野菜を栽培する農地の上空を利用した「營農型発電事業」の普及も推奨中だ。

A 市は実証事業を含め、可能な施設や市有地に率先して太陽光発電を設置すべきだ。

Q 公共施設の新設・改築時は原則設置する。今後は脱炭素社会実現のため、温暖化対策推進計画の見直しや国の制度、新たな手法等研究する。実証実験についても、先行事例等を研究していく。



一志会
吉池 明彦

目指すまちづくり・
活力あるまちづくり

たな体育館を建設する。そ
の後、観客席のある多目的
野球場を建設する。組織体
制は9月から増員し、来年
度に向け、新たな専属組織
を検討中だ。



自由政策研究会
倉島 さやか

千曲市版「ウェルビーイング」
推進について

Q 2023年国の骨太方針(第4章)において「ウェルビーイング」の推進が明確に記載され、また第4次長野県教育振興基本計画は長野県教育が目指す姿を「個人と社会のウェルビーイングの実現」とした。市民の幸福度、福祉、生活の質の向上のために、千曲市版「ウェルビーイング」をどのように推進していくのか。

A 人々の価値観が多様化し、市民ニーズや地域課題が複雑化する中で、ウェルビーイングを追求することは、持続可能なまちづくりや地域の発展に繋がるものと考えられる。今後市においては、政策立案や事業実施など、様々な場面においてウェルビーイングの概念に基づいた推進を行っていきたい。



新政クラブ
袖山 広雄

「まちの駅」設置・
事業推進組織体制

Q 市民共同での情報発信・観光拠点・おもてなしの心を育む「まちの駅」を市内の個人・商店・会社・公共施設等に設置を。

A 各主要事業計画にはプロジェクトチームを組織しての推進が良策で、関連所管課の負担軽減にも繋がるので研究する。

Q 施設の新設については、需要の見極めとともに、機能の重複の有無、民間で提供されるサービスとの重複の有無、受益対象者の限定の有無、地理的条件などを総合的に判断して整備していく。

A 部局横断的事業推進には、企画政策会議を設置し、目的達成のため迅速性、的確性、弾力性をもつて進める。①総合運動公園整備事業は、組織機構を見直し、検討委

Q ○令和4年度決算審査等意見書の個別事項、土地賃借料の公平性について
○千曲市の成長を支える人材戦略について
○市民の生活や産業発展に影響を及ぼさないための人材不足対応策について



第4次長野県教育振興基本計画
(長野県HPより)

Q 公共施設の整備に関する基本的な考え方。

A 学校と情報交換を共有しながら教室が不足することがないよう、通学区域の見直しも含め必要な対策を早期に進める。

Q 公共施設の整備に関する基本的な考え方。

A 学校と情報交換を共有しながら教室が不足することがないよう、通学区域の見直しも含め必要な対策を早期に進める。

Q 公共施設の整備に関する基本的な考え方。

A 各主要事業計画にはプロジェクトチームを組織しての推進が良策で、関連所管課の負担軽減にも繋がるので研究する。

Q ふるさと納税の增收要因は、また全厅体制での取り組みでもっと增收が望めたのは。

A サイト画像の見直し、お礼品の出品者を増やした、広告の強化を図ったほか、公務員意識から脱却し民間感覚で臨んだ。自主財源の涵養策として、全厅体制で取り組む。



自由政策研究会
聖澤 多貴雄

中央公園市民プールについて

Q 中央公園市民プールの今年度の状況と今後について伺う。

A コロナ禍脱却と夏休み中の学校プールが開放されないことが、前年比4割増の利用があり、野球グラウンドに140台分の駐車場を確保した。来年度以降も機器を修繕し、プールに対する期待に応え運営する。

正の手続きを十分確認しながら、全体的に文言も精査し対応していく。

Q 県の「信州型フリースクール認証制度」の構築に先んじて、千曲市としてフリースクール等へ特別に支援する考えはあるか。

A 現在、県が令和6年度中の支援実施を目指している。市長部局と連携して県の動向を注視していく。

Q 戸倉上山田地区の活性化について

A 戸倉駅の無人化を解消するためには、どの位の費用が必要か。また観光案内を兼ねた窓口業務を観光局に委託したうらどうか。

Q 戸倉大正橋付近の堤防について、今後どのように国に働きかけていくか。

Q 防災・減災対策について

A 国は9月から事前測量、除草、目視点検し、非出水期である11月からの本格調査で将来の対応を検討する。国と連携して必要な対応に当たっていく。

4千万円になつたのではないで受け入れられないのではなかった。



一志会
川嶋 敬信

新戸倉体育館の整備について

Q 現在ある「千曲市小中学校中間教室設置要綱」は、教

A 業機会確保法からも誤解を招く恐れがあるので、中間教室という名前についても是正すべきではないか。要綱は平成20年に改正したままになっている。今後改

A 期待の大きい市民プール、駐車場も含めて中央公園に関する部署全体で考えていく。

Q 学校プールは今後維持が難しくなるが、老朽化が激しい市民プールの将来像を各課横断的に検討をすべき。

Q 稲荷山旧第一学校給食センター跡地について

A 9月7日に長野県報に掲載された理由は。



稲荷山旧第一学校給食センター跡地

A Q 質変更時要届出区域に指定され、周辺住民の安心・安全について伺う。

Q 土中の未確認廃棄物の除去は義務付けられていないため、確認できた廃棄物のみを除却しても安全な土壤とは言えず、土壤汚染対策法による適正管理がより安全であり、行政として最善の方法と考えている。

A 今後策定する基本計画にあわせ、より精度の高い整備スケジュールを見定める。整備手法については限られた期間での整備であり、現時点では官民連携による事業方式により、期間短縮が図れる見込みである。また活用可能な交付金・補助金について、スポーツ庁や内閣府の担当者と相談しながら財源確保が図られるよう努める。



公明党
柳澤 真由美

帯状疱疹ワクチンへの公費助成について

Q 帯状疱疹の発症を50～90%

A 一重山2号線の建設費が、4億円から39億円に増え18か月。自分の家を建てる時が2千万円予算だったものが、逆行するが、必要なものは整備していく。

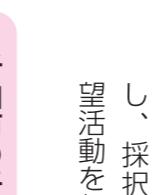
Q 民間にによる開発となつた代地区的開発で、市が公共施設13%削減の方針は建設するが、必要なものは何か。

Q 無人化解消のためには概算で年140万円の費用がつかかる。観光局への委託については検討したい。

Q 戸倉上山田地区の活性化について

A 戸倉駅の無人化を解消するためには、どの位の費用が必要か。また観光案内を兼ねた窓口業務を観光局に委託したうらどうか。

国道403号線の交差点整備は県にお願いしたが、市が原因者であることから市の負担になった。交差点の物件移転の補償で約15億円、工事費で約6億円の増額となつた。



一志会
宮下 繁明

千曲市の子どもたちの第三の居場所について

Q 民間が民間資金を活用し、まちづくりは千曲市の目指

A 地区役員の負担を考えた。市長が打ち切りを判断した。市総額は約770万円だが、市民からの要望があれば継続も検討する。

Q 敬老会への1人500円の補助金が終了すると聞くが誰の判断か。継続すべきではないか。

Q 合併20年の検証は必要ではないか

A 市は20年前の「新市建設計画」で市内の均衡ある発展を約束したが守られていない。川西、戸倉、上山田地区にに対する各々の事業費の20年間の総額はいくらか。

国道403号線の交差点整備は県にお願いしたが、市が原因者であることから市の負担になった。交差点の物件移転の補償で約15億円、工事費で約6億円の増額となつた。



重症化予防が期待できるワクチン接種

A 誰一人取り残されない教育、まちづくりは千曲市の目指す姿で、日本財団による補助を受けようとする民間団体に対し、活動内容を精査し、実情を踏まえ、必要に応じた支援をしていく。

A 誰一人取り残されない教育、まちづくりは千曲市の目指す姿で、日本財団による補助を受けようとする民間団体に対し、活動内容を精査し、実情を踏まえ、必要に応じた支援をしていく。

A

Q

稻荷山旧第一学校給食センター跡地について

Q 土壤汚染対策法での対応の理由は。

A 9月7日に長野県報に掲載

市民の声

きかせてください！



富永 見佳さん
(小島)

子育て世代から、地域の教育と保育環境の改善を求めます

千曲市キャラクター
『あん姫』

ちくまこころのクリニックの院長として、心療内科・精神科の医師として働いています。第1子が千曲市立小学校、第2子が市内の認可保育園に通っています。子育て世代として住み、精神科医として地域に関わっています。その中で改善を望んでいることは、学校の教員と保育士の過重労働です。

小中学校教員の業務軽減のためスクール・サポート・スタッフを増やしているとのことです、県費であるためここでは割愛させていただきます。

保育園に対しても、雑務を軽減するようなスタッフを配置してほしいと思います。

仕事柄、教員や保育士が精神的不調により休職・離職する状況を数多く診ており、心を痛めています。

私の意見としては、新規採用に力を入れるより、現場で働いている教員・保育士が休職・離職しないよう力を入れるほうが何倍も重要ではないかと考えています。

市議会に対しては、保育園に対しての十分な予算をお願い申し上げます。

次回 12月 定例会予定

(会期 18日間)

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27 本会議 開会	28	29	30	12/1	2
3	4 本会議 一般質問	5 一般質問	6 一般質問 議案審議	7 委員会 総務文教	8 委員会 福祉環境	9
10	11 委員会 建設経済	12	13	14 本会議 委員長報告 討論・採決	15	16
17	18	19	20	21	22	23

※議事の都合により、日程が変更される場合があります。

議会を動画で見よう

本会議の様子は、約2週間後からパソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ

検索

議会を傍聴しよう

どなたでも傍聴できます。市役所5階の傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。



詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。



千曲市は、市政20周年を迎えて新たなステージに立っています。

目指すべき将来像は「人をてらす 人をはぐくむ 人がつながる 月の都～文化伝承創造都市・千曲～」である。

地理的優位性はもとより、多くの文化遺産や景勝地、温泉などの豊富な地域資源を活かし「目指すべきまち」を具現化すべくステージである。

「他市が羨む輝きのある千曲市」実現に向け、その道筋を丁寧に説明し、周知していただくことが極めて重要である。

この議会だより「みんなの議会」は、その一翼を担っている。

◎今号の表紙には、創刊号から20年分の千曲市議会だよりが勢揃いしました。

議会広報特別委員会

委員長 田中 秀樹
副委員長 中村 恒彦
委員 金井 文彦
中村 真一
滝沢 清人
吉池 明彦
川嶋 敬信
林 慶太郎